



JCNA 2005年度テーマ

重荷を負う人は私のところに来なさい、いやしてあげよう
～病人を囲む家族のケアと看護者の役割～

JCNAの出会いを大切に

「JCNAは神さまからの恵みなの、その“ともしび”を消さないでね。」井深八重会長がことあるごとに言っておられた願いでした。私の人生にとってかけがえのないJCNAの“ともしび”の種は、すでに私の小学生の時から蒔かれていたものでした。それは井深さまをモデルとしてラジオドラマ「ひとりしづか」から受けた強い感動でした。看護婦となって、よもやそのあこがれのお方との出会いがありうるとは思ってもみないことでした。JCNAの集まりのあるたびごとに私は「JCNAは人との出会いです。この出会いの時を互いに大切にいたしましょう。」と繰り返し申し上げてまいりました。そもそも看護者であることは人に仕えることですから、人に会うこと、人が好きでないと成り立ちません。そのために専門職としての技倆と責任感が伴うはずで、人間への愛と理解、医療・看護の知識と技術の向上は絶えず私共が心して求めている課題です。この両方をいつも深めておられる方々との出会いの場こそまさにJCNAでした。井深初代会長さまは言うまでもなく、シスター寺本やシスター沢をはじめとして、JCNAを愛し、そのつながりを通して、看護職においても人間としても成長していこうという全国からの多くの方々との出会いは私の生涯の宝であり、消えようのない“ともしび”です。アジア大会はJCNAのきずなを大きくし、カトリック教会を通しての国際的広がりを皆で体験した貴重な出来事でした。特にこの大会で、またJCNAの色々な必要な場面、また見えないところで、大きな働きをしてこられた薄島和子さんが新しい会長として選ばれたことは私にとって大きな安心であり、大きな喜びです。JCNAの“ともしび”が燃え続け、いっそう燃え上がることを心からお祈りします。

全国の皆さま、長い間どうもありがとうございました。心から感謝を申し上げます。

水野しづ

会員の皆さまよろしくお願いたします

このたび全国総会にて会長という大役を任されることになりました。水野会長さまが長年献身してこられた後を継ぐにはあまりにも未熟な者ですが、皆さまのご協力のもとに尽くしてまいりたいと思います。

私のJCNAとの関わりは、看護の出発地である札幌の天使病院の時からです。シスター寺本さまがそこで活躍しておられ、以来「カト看」は私の霊的な原点であり、「カト看」と共に今まで歩んでまいりました。水野会長さまには25年以上にわたってご指導をいただきました。特に名古屋で開催されたアジア大会では、開催の5年前から準備に入り、国内渉外を水野会長さまが、国際渉外をシスター沢さまが中心に担当され、私はお二人にご指導いただいて開催地の役割を担当し、全

会員の強力なご協力を受けて、盛会のうちに終えることができました。開催直前バブルが弾けてどうなることかと心配しましたが、水野会長さまが全国をめぐる各方面から物心の援助を取り付けてくださり、大会が無事に終了いたしました。このことはつい先日のように思い出されます。この大会に参加して下さった内外の多くの方々に心から喜んでいただき、JCN AとC I C I A M Sの美しい姿をそこに見ることができました。

「看護における人間の尊厳～人間を見失わない医療と看護～」というその時のテーマはJCN Aがいつまでも、どこまでも深めていくべき精神であり、かつ実践であることを一層感じております。日本カトリック看護協会としてこれまで歩んできた道を振り返りながら、また新しい歩みを全国の皆さまと共に心を合わせて力強く進めてまいりましょう。どうぞよろしくお願いいたします。

薄島和子

第49回全国総会から

- ① 2005年度JCN A第49回全国総会は5月28日、名古屋の南山学園研修センターにて開かれました。本部、支部から25名の会員が出席しました。会議は午前10時に始まり、ミサと昼食をはさんで午後3時30分まで熱心に進められました。
- ② 水野会長は健康状態の都合で欠席されましたが、挨拶文をSr. 沢 副会長が代読されました。続いて川上顧問司祭の挨拶と図書、資料の紹介がなされました。(3面参照)
- ③ 本部・支部の年間活動報告は配布文書にて行われ、それぞれの状況に応じてJCN Aとして活動に取り組む努力がまとめられています。
- ④ 2004年度第46回全国大会は横浜支部の皆さんの一致協力のもとに盛会のうちに終えることができました。特に初代会長 井深八重さまについてクローズアップすることができ、JCN Aの原点を皆で確かめあうことができました。大会誌も編集中です。カトリック新聞にも大会の記事が掲載されました。(3面参照)
- ⑤ 2004年度第47回全国大会は10月14日(金)15日(土)の2日間、北海道の登別グランドホテルで開催されます。テーマは「癒し～共鳴しあう心のいやし～」《自分を愛し、他人を愛するところに、真の癒しは生まれる。静かな癒しの中で内なる存在、内なる声に今、耳を傾けよう》です。札幌支部の大会実行委員会の皆さんが準備に取り組んでいます。大会参加案内・申込み用紙が配布されました。
- ⑥ 第9回C I C I A M Sアジア地区大会は、2005年11月27日～30日、香港で開催されます。参加要領などについての説明がなされました。会長代理としてSr. 沢 および発表者の一人として清水みどりさんが予定されています。(4面参照)
- ⑦ JCN Aの新会長に薄島和子さん(名古屋)が選出されました。今年は会長の選挙の年に当たり、推薦候補者6名の中から、総会議員の選挙によって選出されました。
- ⑧ 2004年度JCN A会計決算および2005年度予算案が承認されました。従来より課題となっている財政についての努力が進められています。
- ⑨ 大分に新支部が発足しました。かねてより新支部設立準備が進められてきた大分に新支部が承認されました。甲斐さんを支部長に8名のメンバーで始めます。

日本カトリック看護協会 発祥の地で全国大会

青森県・森のイスキア佐藤初女さんも講演

日本カトリック看護協会（JCNA／会長・水野しづ）は10月8日と9日、同協会発祥の地、横浜で第46回全国大会を開催した。「看護の源泉に立ち戻って、キリストのやさしさ、キリストの手を差しのべよう」のテーマのもと、14支部から140人が参加した。

梅村昌弘・横浜教区司教は、すべてのものに神のまなざし、そしてキリストのまなざしを注ぎ、いのちを育んでほしいと希望。教会の使命が、人の救いと、いのちへの奉仕であるように、看護の使命も神と人に仕える、いのちへの奉仕であると結んだ。

当日は、青森県で「森のイスキア」を主宰する佐藤初女さんも講演した。

心を病んだ人や人生に疲れた人のために“癒やし”を提供している佐藤さんは、訪れた人には、まず食事を出すことを紹介した。それは、「おいしい!!」と感じた時、人は自ら心を開き、抱えている問題や苦しみを語り始め、元気が出てくるからだ、との信念による。

佐藤さんは、食は生活の基本であり、折々の食材を生かす時、それは「いのちの移し替え」となり、「私の中に宿ったそのいのちが、他者のいのちを活かす原動力となる」と述べた。

ことしは同協会初代会長、井深八重さんの逝去15周年に当たる。横須賀基督教社会館館長の阿部志郎さん（神奈川県立保健福祉大学学長）は、静岡・御殿場にある神山復生病院の看護師としてハンセン病療養者に尽くし、入所者から「お母さん」と慕われた井深さんの思い出を紹介した。

井深さんとの出会いは、阿部氏自身が福祉の道に進むきっかけともなったという。

参加者の一人、宮地淑子（としこ）修道女（マリアの宣教者フランシスコ修道会）は、「神の導きの出会いの中で、どんな時、どんな場所であっても、日々喜びのうちに人に仕えるという看護の源泉を学ぶことができました」と、思いを新たにしていた。

川上顧問司祭からの紹介図書・資料

- ・ 南山大学倫理神学教授 濱口吉隆神父著
『キリスト教からみた生命と死の医療倫理』
『キリスト教の愛と看護職』
- ・ JCNA名古屋支部編
『JCNA全国大会・研修会・CICIAMs国際大会一覧』
(JCNAの歴史と精神が凝縮されています)

「健康な家族こそ看護者の使命」

家族は社会の基本となる単位で、さまざまな社会的、文化的、法的小よび政治的制度的の中に存在しています。私たち看護者は、あらゆるタイプの家族と、また家族の一人一人と協力しあつて、健康の増進と病気の予防に専念しています。私たちは人間の肉体的、心理的、社会的、そして靈的な面を含む全体的な観点に立つて、看護の使命を果たしてゆきます。

発表・話し合いのためのテーマとして

- ・ 変わりゆく健康管理と家族
- ・ 家族における健康管理者の役割
- ・ 健康管理における家族の役割
- ・ アジア諸国における家族
- ・ さまざまな人生の段階に立つメンバーがいる家族

(子供時代・青春期・大人・老年)

- ・ 特別な配慮が必要な家族 (移民・貧困・片親)
- ・ 伝統を守る家族と伝統にとられない家族
- ・ 看護者の家族

大会の具体的な目標

- ・ 「健康な家族」を実現するための専門的な研究と開発に着手し、参加すること。
- ・ 協会メンバーの共同作業を調整して、その専門職の特性と理想を福音化するよう努めること。
地域で、また国を越えて健康管理を指導し、かつ支援することによって、私たちの生活を通してキリストの証人となること。

□日本から本部の清水みどりさんが大会で次の発表を予定しています。

「日本における家族の保健医療～高齢者を囲む現状と課題～」

□事務局より

2005年度のJ C N A本部年会費と名簿の送付をお願いいたします。